

# おひさま図書館

No. 7 | 発行  
 代表 青木 和子  
 松戸市松戸3-1-60  
 TEL: 0476-32-1100

都内の  
 複合施設をみる

## 瘦辺 則子

31. 少子化の進む都内では、いくつ  
 かの小学校を統廃合して複合施設  
 をつくっている事を聞きました。そ  
 こで、都庁に問い合わせたところ  
 又校を教えてくださいました。

2001. 7. 小学校が中央区立日本橋小学校  
 千代田区立千代田小学校と昌平小  
 学校、文京区立根津小学校、葛飾  
 区立四ツ木小学校、渋谷区立富ヶ谷  
 小学校、それに杉並区立高井戸中  
 学校でした。

1日、毛利さんと日本橋小学校  
 と昌平小学校を訪ねました。交通  
 の激しい大通りを一歩入るだけで

静かな路地になります。2校共  
 7〜8階建てで、見上げるばかり  
 の堂々たる建物でした。地面に  
 接した1階には、幼稚園や保育  
 園があり陽当りのよい遊び場に  
 子供達の声が響いています。正  
 面入るすぐが図書館です。

2階から5階が小学校で、この  
 日は平常日のための見学はできな  
 せんでした。6階からは、生涯  
 学習センターや教育研究所などが  
 入り、屋上は屋根を張って運動場  
 としていたり、屋内に体育館をつく  
 ったりしています。

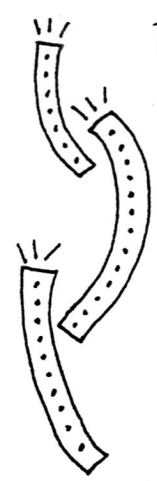
日本橋小学校には立派なホール  
 あり、貸出してあります。  
 昌平小学校は5階に広い児童  
 館があって職員も揃っています。

複合施設として小学校と図書館  
 のほか、何か入るかは地域によつて  
 多少違うようです。

2校に共通していたのは、地下に  
 プールと給食設備があり、プールは区  
 民に解放されていました。

松戸の場合、図書館建設に新し  
 い用邸を求めのが困難であるな  
 らば、複合施設としての図書館の  
 建設を考えた方がいいのではないか  
 と見学を終えて考えました。この  
 事は、ぜひとも担当者に考えて頂  
 きたいと思います。

先日、用事があって千代田区の  
 男女共同参画センターに出かけたこ  
 ろ、ここも、千代田区立和泉小  
 学校の中にあり、図書館もあつた  
 ので、都内の複合施設は、数えら  
 れた7校だけではない事がわかり  
 ました。



図書館政策についての  
6月議会を聞いて

杉田 久美子

私は小金市民センターに併設されている小金図書館の利用者です。

その利用の仕方はいまさらリクエストで希望図書を他館から取り寄せて貰うか、購入を待つかがです。私は本をよく購入もしますがやはり限度があるので、一般向き新刊書などはリクエストして借りています。

私は他市で非常勤の仕事をしていて、他市の図書館も利用しています。一市は駅から歩いて三分の所にあるのに二日は待つまで開館しているのが仕事の帰りに寄る事ができません。もう一市は広報で駅前に中央図書館が一年前に開館した事を知り、大いに興味をそそられていました。広報にその館の年間講座やイベントの紹介と図書館ボランティア募集の案内が掲載され

そこから幅広い図書館サービスと活動が伺えます。(参考)

私は脳血管障害によって失語症や構音障害の後遺症を持つ方々の言語リハビリの仕事をしています。

そこで詩や物語を教材として取り入れています。もともと子供の絵本や児童書は好きでしたがこの仕事を通して一緒に読みあえるという視点で本を探すようになりました。そんな訳で、私にとって図書館は第2の私の本棚で大いに利用させて頂き感謝しています。

でも良い図書館を切望し続けて地道に活動をしているこの「おーい図書館」の会を通して、松戸駅から徒歩5分とかからない緑豊かな高台である榎台という最適な地に本館が建設される計画があったにも拘わらず、その土地を市の財政難を理由に他に譲ってしまった事を知り、市に対してもそ

の基本構想を立てた図書館スタッフに対しては失望しています。どうしても頑張ってくれなかつたのでしょうか？もう取り返しがつかないと残念ですが、それを教訓として利用者の声を届けるために私達に何かできるのでしょうか？何を市にして貰いたいかを真剣に考えなくてはいけないと思います。

私は車に乗りませんから図書館始の公共施設は駅から近い場にあつてほしいと思えます。多くの方がそれを望んでいると思います。また、これから生涯学習や子育て支援、児童館機能、高齢者の生き甲斐対策などと、同世代も異世代も利用でき、自然に触れあい、交流できる複合的施設として図書館を考えていくしてほしいと思えます。

折しも6月議会では「生涯学習会館が必要ならば設置する」という答弁がありましたし、図書館建

設準備会(仮称)に向けて今年度中に調査をまとめるとの発言がありました。市の心意気、図書館スタッフの矜持に期待します。加えて、もっと多くの松戸市民が使って、満足できる図書館が使える、満足できる図書館を建設するために、ぜひ市民の声を聞いてほしいと思います。

その第一歩として図書館建設準備会(仮称)には全世帯に届く広報で公募して市民の代表も参加させて頂きたいと思えます。

また、広報を通して、意見を募り、経過報告をして頂きたいと思えます。



草加市広報(2001年4月20日号)刊

中央図書館 松原1-1-6 ☎46-3000		
事業名	内容	開催時期
映画鑑賞会	幼児・一般対象の映画会	通年
朗読講座	読み聞かせを基礎から学習	通年
パネルシアター教室	パネルシアターの製作と演じ方を学習	7~9月
人形劇	親子で楽しめる人形劇を上演	8月
文学講演会	文学作品の背景・鑑賞方法など学習	10月
読書会	鑑賞方法を学習	10~3月
子ども工作教室	親子で楽しめる工作教室を開催	7・8月
科学遊び	体験を通して科学を学習	12・1月
読み聞かせ	幼児対象の読み聞かせ会を開催	通年
自由研究相談	小中学校の先生による夏休み自由研究相談会	7・8月
図書館体験隊	小中学生対象の図書館業務の体験学習	7・8月



図書館ボランティア  
募集

中央図書館で活動する  
「図書館ボランティア」草加の会員を募集します。

問い合わせ ☎46-3000

主な活動は、本の配架、子どもへの読み聞かせ、目の不自由な人への対面朗読のお手伝い、広報紙作り、他図書館との交流ほか。年会費1000円。詳しくは図書館へ。

???.???.???.???

6月、松戸市は「図書館行政と生涯学習会館構想に関する市民意識調査」を行いました。

昨年11月の図書館本館での「出口調査」(会報7月号に掲載)の時に後日無作為抽出で200人に「出口調査をする旨、職員から聞き取りました。それが、このアンケートなのでしょうか。

アンケートは、11枚綴りで内容は次頁のようなものです。

皆様の中で、この調査の対象になった方はおられますか？

アンケートの集計結果を、先の本構想にどう生かすのか、期待して見守りたいと思えます。

青木 和子

# アンケート調査ご協力のお願い

松戸市では、図書館機能を中心に学習情報の提供と相談の機能を併せ持った、生涯学習会館の構想及び建設について研究を進めています。

今後の構想策定に市民の皆様のご意見を反映させていきたいと考え、アンケート調査を実施することにいたしました。このアンケート調査を実施するにあたっては、平成13年5月末現在の住民基本台帳から無作為に3000人を抽出いたしました。アンケートの結果は、調査の目的以外には使用いたしませんので、ご協力をお願い申し上げます。

平成13年6月

松戸市教育委員会 生涯学習本部 企画管理室・図書館  
〒271-8588 松戸市根本356番地  
TEL: 047-366-7455

## 調査の枠組み

